

科目名	社会特論Ⅱ Social ScienceⅡ			担当教員	内田由里子・山岡健次郎		
学年	5年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	16220048	単位区別	履修
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化の進展する現代世界を考察するための基本的な視点を身につける。</li> <li>・ジェンダー概念の重要性を学び、国境を越えた国際的な諸課題を自分の問題として考える。</li> <li>・政治・経済・文化といった諸領域の関係性をグローバルな文脈から読み解いていく。</li> </ul>						
進め方	講義形式で授業は行っていくが、重要なトピックに関しては、学生との議論を通して論点の整理を行っていく。また、必要に応じて視聴覚教材も活用していく。学期末試験とその他、適宜レポートなどの提出物を課す。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1.ジェンダー概念（1） 2.メディアとジェンダー（1） 3.貧困・教育とジェンダー（1） 4.性と生殖に関する健康と権利（2） 5.暴力とジェンダー（2）			貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。 A3:1-3			
	6.暴力とジェンダー（2） 7.結婚とジェンダー（1） 8.宗教とジェンダー（1） 9.農村開発とジェンダー（1） 10.結婚とジェンダー（1） 11.政策とジェンダー（1）			貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。 A3:1-3			
	前期末試験						
	12.解答と解説（1） 13.グローバリゼーションとは何か（2） 14.文化とグローバリゼーション（3） 15.経済とグローバリゼーション（2）			グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済・政治などの諸領域にどういった影響を与えているのかを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につける。 A3:1-3			
	16.グローバルな人の移動（3） 17.政治とグローバリゼーション（2） 18.国民国家を越えて（2）			グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済・政治などの諸領域にどういった影響を与えているのかを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につける。 A3:1-3			
	後期末試験						
	19. 解答と解説（1）						
評価方法	定期試験（70%）、提出物（30%）によって評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	公民Ⅱ（3学年）						
教材	『よくわかるジェンダー・スタディーズ』（木村涼子他）、『グローバル化とは何か』（D・ヘルド）						
備考	特になし						